



[導入講習付コース]

ビル設備サービス科

職業訓練受講生募集のお知らせ

3月開講コース

受講料無料

ただし、作業服代・教科書代は実費です(20,000円程度)



就職率

90.9%

(2024年度実績)

★お子様がいらっしゃる方も安心★
訓練受講中無料(実費負担分を除く)で
託児施設を利用できるサービスもあります。



募集期間

令和8年1月5日(月)～令和8年1月29日(木)

入所選考

令和8年2月9日(月)【筆記試験及び面接】

訓練期間

令和8年3月6日(金)～令和8年9月30日(水)

※導入講習付コースは、導入講習(1か月)＋本訓練(6か月)の7か月間の訓練期間になります。

※導入講習を希望されない場合は、本訓練からの受講も可能です。詳しくはポリテクセンター宮崎またはお近くのハローワークまでお問い合わせください。

《問い合わせ先》

宮崎職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター宮崎)
訓練課 受講者係
TEL: 0985-51-1512
住所: 宮崎市大字恒久4241番地
(宮交シティから徒歩約3分)



ポリテク宮崎 検索

※宮崎市外からも多数の受講生が通所されています！

施設見学会 実施中



施設見学会

見学会日程(13:00～15:30予定)

1.7(水) 1.21(水) 2.4(水)

※求職活動として参加証明書を発行いたします。

ビル設備サービス科

とは

[導入講習付コース] 詳しくは



給排水衛生設備・消防設備・空調設備・電気設備に関する保守管理技術と、ビルクリーニング、空気環境測定の基本作業、ボイラーと危険物の取扱い及びビル管理に関する関係法令などの技能と関連知識を学び、これに関連する仕事を目指します。

さらに、1か月間の導入講習が付いているので、基礎的なパソコンスキルやビジネスマナーなども学ぶことができます！



訓練時間 9:10~15:35(1日6時限)
※7時限(16:30まで)の日もあります。

主な訓練内容について(7か月)

1か月目

2か月目~4か月目

5か月目~7か月目

<導入講習>

パソコンの基本操作や、ビジネスマナーなどについて学び、就職に必要なスキルを身に付けることができます。

● ボイラー及び危険物取扱い

ボイラーの構造・仕組と基本的な取扱いについて学びます。

● 電気配線工事

屋内配線を想定したカリキュラムで、ケーブル工事・リモコン配線等の様々な工事形態を学習しながら配線工事の技術と各種測定について学びます。

● 電気設備保全管理

シーケンス制御の基本及び電動機、給排水ポンプ設備に関する制御技術と関連知識を学びます。

● 消防防災設備管理

「消火器」「自動火災報知設備」や「スプリンクラー設備」の構造・仕組と点検管理の手法を学びます。

● ビルクリーニング

美観の維持、建材としての保全、安全性の確保の観点から床の洗浄を主としたビルクリーニングの手法を学びます。

● パソコン基礎及び図面管理

パソコンの知識及び文書作成、表計算、設備CADに関する操作方法を学びます。

● 給排水衛生設備管理

給排水衛生設備及び給湯・温水配管に関する知識とそれらに関する配管工事の基本作業を学びます。

● 空調設備保全管理

ヒートポンプ式の冷熱源を中心に空気調和設備の概要とビル空調設備の保守管理と故障診断に関する技能及び関連知識を学びます。

● ビル環境管理

ビル環境の維持の一環として空気環境測定の手法を学びます。

どんな資格に挑戦できるようになるの…？

○任意で取得を目指せる資格・検定

- ・二級ボイラー技士
- ・危険物取扱責任者乙種第4類
- ・消防設備士第1・4・5・6類
- ・第三種冷凍機械責任者
- ・第二種電気工事士



訓練紹介動画を、ご覧いただけます。



修了生の就職先は…？

<職種>

ビル管理業務/設備管理業務/マンション管理/ビルクリーニング/電気工事/消防設備士(工事)/消防設備士(点検・管理)/ボイラー技士(運転)/ボイラー整備/空調設備(点検・工事) など

<就職実績>(敬称略)

(株)赤木防災、(株)栄建工業、(株)設備保守センター、(株)日本衛生公社宮崎
宮交ビルマネジメント(株) など (五十音順)

履歴書作成、面接練習等、就職支援アドバイザーがしっかりサポートします！

<訓練受講前と受講後の職種>

30代女性(IC製造 → 設備管理) / 50代男性(電気工事士 → ホテルの設備全般管理)
30代男性(食品加工 → ボイラーオペレーター) / 40代男性(営業 → ボイラー整備士)

◇修了生の声

長い間、営業に携わってきて多くのオフィスに出入りしましたが、その建物の中で人々が快適に過ごせるように、どんな設備が稼働しているかなどは気にもしませんでしたが、この科にきてその基本を学ぶことができ、資格を取ることもできました。(40代 男性)

◇指導員から一言

・修了生の声にもあるように、ビルには安全・衛生と快適性を維持するために多くの設備が安全に正しく稼働し、常に清潔さを保つために管理されなければなりません。

その設備の基本と管理手法について学び、ビル清掃などを実地で習得することができます。